

## テロ対策に関するハンブルク G20 首脳声明(骨子)

- 世界中のあらゆるテロ攻撃を強く非難。テロ及びその資金との闘いにおいて連携。

### 国際的なコミットメントの実施と協力強化

- 既存の国際的なコミットメントや関連国連安保理決議の実施を呼びかけ。
- インテリジェンス, 法執行機関, 司法当局間の迅速かつ的を絞った情報交換を促進。インターポールを含む既存の国際的な情報構造を改善。
- 国境当局に対する協力を強化。世界税関機構(WCO)等の税関セキュリティ・プログラムを実施。
- 航空保安システムやリスク情報の交換等における脅威及び潜在的な脆弱性に対処。国際民間航空機関(ICAO)が定めた航空保安措置の完全な実施を促進。
- テロの犠牲者に対する支援の重要性を強調。

### テロ資金との闘い

- 国際協力や情報交換を深化。安保理決議や金融活動作業部会(FATF)の基準の実施を呼びかけ。
- FATF6月会合で合意された改革を歓迎し, ガバナンス強化に向けて進行中の取組を支持。FATFの法人化についての更なる検討の意図を歓迎。
- 透明性及び法人の実質的所有者に関する国際的な基準の実施を促進。
- 民間部門に対しテロ資金の特定と対処の強化を呼びかけ。財務大臣及び中央銀行総裁に対し, ガイダンスや指標等の新しいツールの開発, インテリジェンス・ギャップの克服等を要請。
- テロと国際組織犯罪の関係を断絶。テロ資金の全ての代替源への対処を呼びかけ。

### テロにつながる過激化やテロ目的のインターネット使用への対策

- テロ及び暴力的過激主義対策・予防に関するベスト・プラクティス等を共有。
- 政治的・宗教的寛容性, 経済開発, 社会的結合や包摂性の促進が不可欠。
- 産業界に対し, テロリストのコンテンツの発見と削除を促進するための技術や人材資本への投資を奨励。合法かつ恣意的でない形による情報アクセスにつき, 産業界との協調を奨励。
- メディア, 市民社会, 宗教団体, ビジネス・コミュニティ, 教育機関が果たす重要な役割を強調。